



日本との違いを実感！ シンガポールへの海外研修

8月3日から8日まで、市内の中学2年生13人が、少女海外研修としてシンガポールを訪れました。



言葉や文化の違いを体感！何もかもが初体験のシンガポールで、いろいろな人たちと楽しく接することができました

今年で11年目を迎えるこの少女海外研修は、次代を担う子どもたちを、国際性豊かな人材に育成することを目的に行われています。生徒たちは、5月から12回、事前に英会話やシンガポールの生活・文化などについて学習しました。

4日には、シンガポールのパレスティアヒル中学校を訪問し、今年6月に訪日した生徒たちと2か月ぶりの再会を喜びました。

学校では、息のあった動きで、よさこいソーランや浦島太郎の英語劇などを披露しました。その後、授業を一緒に受けたり、生徒の家でホームステイなどをしたりして、交流を深めました。

親子海辺教室

- と き 10月1日(日) 10時30分～12時
雨天延期の場合は、10月15日(日)
- ところ さざなみ学校(幸崎町)
- 内容 海辺の生物採取、観察、水質調べなど
- 対象 小・中学生
低学年の場合は、保護者と一緒に。
- 定員 30組(申し込み多数の場合は抽選)
- 参加料 無料
- 申し込み・問い合わせ 22日(金) 当日消印有効)までに、住所、名前、年齢、電話番号を記入して、はがき、またはファクスで環境政策課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848⑥6194 ④0848⑦6199)へ



JR三原駅前に公衆トイレが完成！

8月9日、JR三原駅前に公衆トイレが完成し、関係者約50人が出席して、完成式を行いました。

式では、五藤市長が「三原の玄関口である駅前に、清潔な公衆トイレが完成しました。やさしい空間を維持し、三原を訪れる人や、イベント・祭りなどの際に気持ちよく使ってもらえるよう、心がけていきます」とあいさつしました。

男性用と女性用のトイレが両側にあり、全面バリアフリーで、だれもが快適に使えるように配慮されています。

中央部分には、オストメイト(人工肛門)の人が使用できるトイレや、赤ちゃんのおむつを交換できるベビーシートなどが設置されています。

みんなの公衆トイレです。いつまでもきれいに使いましょう。



白と黒を基調とした落ち着いた外観を持ち、周囲と調和がとれるように設計しています

親善都市の湯河原町の子どもたちと交流

8月2・3日に、市内の小学5・6年生45人が、親善都市交流推進事業として湯河原町を訪問しました。



湯河原やっさまつりのメインステージ前で花束を交換

この事業は、平成8年から始まり、神奈川県湯河原町の子どもたちとの交流を通じ、友好と親善を深めるために、交互に訪問し合う形でなされています。

昨年は、湯河原町の子どもたちが三原市を訪れ、やっさ踊りやレクリエーションなどで親睦を深めました。今年は、湯河原町のやっさまつりに参加して、三原のやっさ踊りを披露したり、自然体験学習を通して、自然とふれあったりしながら、湯河原の子どもたちと交流しました。